



福知山地走つよ

京都階段 ジョナサンズ福知山 27位 大会

春闘前哨戦 熱い魂の走

ジョナサンズ福知山 2024

左から 飯原選手・谷口選手・坂本選手・奥田選手

2月23日(金)、2024春季生活闘争の前哨戦として、第27回京都駅ビル大階段駆け上がり大会が、KBS京都主催、JR西労組共催で開催されました。

春季生活闘争の前哨戦、冬の京都の風物詩として定着した本大会は、回を増す毎に盛大となり、参加チームも全国各地から駆けつけハイレベルな大会となりました。新型コロナウイルス感染症で中止を余儀なくされる時もありましたが、昨年から再開され、今年には応援団も解禁となり例年の熱気を取り戻しました。

気温6℃、小雨が降る中、72チーム総勢288名の参加選手は日頃の練習成果を存分に発揮し、春闘気運を大いに盛り上げるべく171段を力強く駆け上がりました。

福知山地方本部は、昨年に引き続き出場となる飯原選手と初参

奥田竜平(福知山運転所分会)	51秒28
坂本明来(豊岡駅分会)	46秒14
谷口真平(豊岡列車区分会)	28秒05
飯原昂樹(福知山駅分会)	26秒88

加の3名でジョナサンズ福知山を結成し、応援に駆け付けた出身分会の仲間と共に、ベア年間臨給満額獲得に夢を託し熱い応援を繰り広げました。

今大会チーム成績は「サンマックス」ポーツが4選手合計1分35秒30の好タイムで優勝し賞品のマグロをゲット、「ファイヤーマン本山組」の石田選手が今まで20秒00だった大会最高記録を0秒50縮め、19秒50をたたき出しました。大会の模様は3月16日(土)19時からKBS京都で放送される予定です。

ジョナサンズ福知山のチーム成績は、2分32秒35で72チーム中27位、個人順位では飯原選手が288名中34位、谷口選手が42位的好成绩を残し、45歳以上の部では奥田選手が72名中58位、女性の部では坂本選手が72名中27位と健闘しました。第27回大会での27位のチームとしてマグポトルを、坂本選手は商品券を

当日は、雨の中、警備員として選手が走るコースを整備した青年女性委員会の組合員も頑張りました。出場選手の皆さん、応援団の皆さん、会場運営の皆さん、大変お疲れ様でした。この熱気を2024春闘に結び付けよう。(谷)



意見交換会で懇親を深めました



↑完走証が手渡されました
←尾崎情宣文化レク部長

熱い春闘に大会フォト



高低差30mの長い階段を必死に駆け上がりました



完走後 健闘を讃え合いました

選手と応援団の皆さん お疲れ様でした

